



2023  
5  
May

定価 660 yen  
(税込み)

2023年3月15日発売  
(毎月17日発売)

# Car Goods Magazine

Since 1999

www.cargoodsmagazine.co.jp

## 新種、発見! ナマ報告



カタチが語る真価



車内の  
新ビジュアル系



パッケージにメッセージ



色、とりどり



加速する新デザイン



灯りマジック

# ニューカマー 見聞録

[速報]

新商品商戦リポート  
“い”の一番!

グッズ&アイテムズ

NEWS & TOPICS



次世代  
レジャー  
ユース

待望イヤーマモデル



作業スタイリング



給電サジェスチョン



新☆スマホの置き場



実用プレミアム

### 取り付け手順



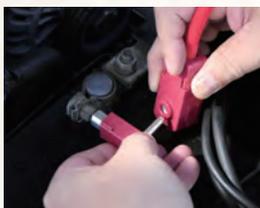
DC/ACインバーターにワンタッチ電源接続コードを取り付ける。その際にはスパナなどの工具が必要だ。

車載バッテリーのプラス端子に専用接続端子を取り付ける。バッテリー端子を留めているボルトをそのまま使用する。



マイナス端子は棒状となっており、こちらもバッテリー端子を留めているボルトをそのまま使用する。

DC/ACインバーターとの接続はバッテリー側端子の保護カバーをはずし、接続コードの端子を奥まで差し込むだけ。マイナス端子も同様だ。



これでインバーターの電源を入れれば、すぐにAC100V電源を供給できるようになる。

**安全かつ素早く  
バッテリーに接続できる**

家庭用AC100V電源が取れないアウトドアキャンピングや災害時などに、車載バッテリーからAC100V電源を供給できる大型のインバーターがあるととても便利。しかし実際使用するととなると、車載バッテリーに直接接続する必要があり、接続に工具が必要だったり、ワニ口クリップだと簡単に外れてしまう場合も。

BALの『DC/ACインバーター』シリーズは、使用目的に合わせて様々な容量のインバーターをラインアップ。新製品の『DC/AC正弦波インバーター1500』は定格出力1500Wの大容量。車載バッテリーとの接

### IH調理器が 使える大容量



BAL  
**DC/AC  
正弦波インバーター 1500  
No.2815**

価格：オープン (実勢価格：4万4800円)

定格出力1500Wの大容量で、家庭用と同じ正弦波出力のDC/ACインバーター。1200Wクラスの電子レンジや電気ポット、IH調理器なども使用でき、アウトドアレジャーから車内泊、災害時まで役に立つアイテムだ。

続には付属のケーブルを使用するが、装着にはスパナやソケットレンチなどが必要。そこで同時購入をお勧めしたいのが、こちらも新製品の『ワンタッチ電源接続コード』。あらかじめ車載バッテリーに専用端子を装着しておけば、取り付け・取り外しはまさにワンタッチなのだ。

### 差し込むだけの 簡単接続



BAL  
**ワンタッチ  
電源接続コード  
No.T1520**

価格：オープン  
(実勢価格：2万9800円)

大容量のDC/ACインバーターを車載バッテリーに接続する際にはスパナやレンチなどの工具が必要で、手順を間違えると感電の危険性も。この接続コードは、専用端子をバッテリーに取り付けることでワンタッチ接続を実現。工具なしでの取り付け取り外しが行える。

# 直結 給電の 奥の手



初めてでもすぐ使える!?

まとめ:中井 隆 写真:前田恵介

## File No. #001

BAL  
タイヤエアコンプレッサー  
No.525

価格:オープン(実勢価格:5480円前後)

設定した充填圧力になると自動で停止。安全にタイヤの空気を充填できるエアコンプレッサー。最大圧力は450kPaで、大型乗用車からオートバイなどのタイヤ空気充填に使えるほか、自転車やボール、レジャーマットなどにも使える3種のアタッチメントも付属。

自動停止機能付きで安全に使える  
コンパクトなエアコンプレッサー使用手順や方法が  
本体正面に表示

最近の新車ではスペアタイヤの代わりにパンク修理キットやエアコンプレッサーの標準装備が一般的になっているが、実際に使ったことがある人は幸いながら少ないと思う。しかし、実際に使う場面は非常時。慌てて操作なども間違いやすく、誰でもすぐに正しく使えるエアコンプレッサーが望まれる。BALの最新エアコンプレッサーは、そんな不安をなくして

## 使い勝手をチェック

## 表面のラベル通りに進めれば操作は簡単



本体背面に電源プラグやバルブホース、アタッチメントがすべて内包。取り出してすぐに使えるのだ。



タイヤのエアバルブにコンプレッサーのバルブをねじ込む。しっかりと最後までねじ込まないと空気漏れを起こすので注意。



電源プラグをアクセサリソケットに差し込む。ケーブル長は約3.3m。左右のドアから引き出せば、4輪すべてに届くはず。



車両の充填圧力は、ドアの内側やエンジンルーム内に記されている場合が多い。しっかりチェックしておく。



充填圧力をセットした後、電源ボタンを押すと充填開始、設定した圧力になると自動で停止する。



自転車用とボール用、レジャー用品用と、計3種類のアタッチメントが付属。非常時以外でも活用できるのだ

操作手順はバルブの接続↓電源の接続↓充填圧力の設定、そして充填開始となるわけだが、そのすべてが本

くれる簡単操作を徹底追求。パッケージ内に説明書はなく、操作手順が本体正面に貼り付けられているのがポイントだ。実際にどれぐらいわかりやすいのか、テストしてみた。

バルブに付ければ  
すべて自動で充填

体正面に、わかりやすいイラストとともに表示されているので、まったくの初心者でも手順を間違えることはないだろう。ただしねじ込み式バルブの装着や充填圧力がクルマのどこに記されているかなどは、あらかじめチェックしておいた方が間違いないだろう。ちなみにボールやエアマットの空気充填にも使えるので、非常時以外にも役に立つ。ぜひ常備しておきたいアイテムなのだ。

## 結論

いざという時  
誰が運転していても  
安心

両親や子どもなど、家族みんなが乗るクルマでは、誰が運転しているときにパンクが起こるか予測はできない。このコンプレッサーなら、誰もがすぐに使いこなせるので、安心度も高い。スペアタイヤ標準装備のクルマにも常備したいアイテムだ。



## 目に優しく疲れにくい？

まとめ:中井 隆 写真:前田恵介

# File No. #002

## BAL オールライト No.1230/1231

価格：オープン  
(実勢価格：各1580円前後)

Ra値90%以上という高演色性LEDを採用したコンパクトなランタン。マグネットおよび吊り下げフックが内蔵されており、キャンプや車内泊での照明のほか、メンテナンスやタイヤ交換など様々なシチュエーションで活用できる。カラーはモスグリーンとブラックの2色。



### 各部機能をチェック

#### シンプル・イズ・ベストで信頼性の高い設計



1 電源は単4形乾電池4本を使用。入手も簡単で、もちろん充電電池も使用可能。非常時にありがたいスペックだ。  
2 電源は押しボタン式でオンオフのみ。明るさ調整はできないが、その分回路がシンプルなので、故障知らずなのだ。3 照射部は360度回せる回転式。設置場所からあらゆる方向に照射でき、収納時もコンパクトにまとめられる。



### 使い勝手をチェック

#### 設置場所の自由度に優れ自在に照射できる



1 強力なマグネットを内蔵。本体質量は115g(電池除く)と軽く、ボディの金属部分にしっかりと取り付けられる。2 樹脂製の吊り下げフックも内蔵しており、回転式なので角度も自由に設定できる。3 初見は明るく感じないが、実際に使ってみると十分な明るさ。まぶしくないから暗く見えるようだ。



### 結論 目の健康を考えた 身体にやさしいアイテム

LEDというとなるべく高輝度とを選びがちだが、演色性という新たな価値観が加わることによって「明るいけれどまぶしくない」ということも選択時のポイントとして加わった。目への優しさは、使ってみるほど分かるはずだ。

自然光に近い演色で  
明るいけれどまぶしくない

キャンプや車内泊などで大活躍のLEDライト。省電力と明るさが最大の魅力だが、あまり明るいのも考え物。まぶしすぎると目が疲れるなどのマイナス面も出てくるのだ。BALの最新LEDランタン『オールライト』は、自然光の色合いの再現性を示す平均演色評価数(Ra)が90%以上(自然光が100%)という

## 高演色性LEDを採用した身体に優しいLEDランタン

高演色LEDを採用。十分な明るさながらまぶしく感じず、目にも優しいランタンなのだ。全高129mmというコンパクトサイズで、照射部は回転式。使い勝手も含めて検証してみた。

フック&マグネット付きで  
どこにでも設置できる！

電源は単4形乾電池4本を使用。電源オンオフのみで明るさ調整はなしという実にシンプルな仕様だが、そ

のぶん信頼性が高く非常用アイテムとしても有効だ。LED照射部は回転式となっており、自由な角度に照射可能。また本体側面には強力なネオジムマグネットと吊り下げ用フックを内蔵。ボディに取り付けたり車内に吊すなど様々なスタイルで設置できる。演色性に関しては、最初あまり明るく感じなかったが、暗い車内で点灯してみると本も読める十分な明るさ。間違いなく目に優しいランタンだ。